

けやき

Vol.22**2022.1**発行/宝塚さざんか福祉会
宝塚けやきの里

あけましておめでとうございます

年頭にあたり、利用者の皆様ならびにご家族の皆様のご健勝をお祈り申し上げます。

今年の干支は『寅年』です。寅年は、成長や始まりの年と言われております。昨年度はコロナ禍の中、色々な活動が自粛されましたが、その分新しい活動も見出す事が出来ました。今年度につきましては、今までの活動を深く見つめ直し、利用者の皆様のご意見を大切にしながら様々な活動を模索し、更なるサービスの質の向上に繋がればと思っております。

年明け早々から、新型コロナウイルスの感染が拡大しておりますが、この状況が早く終息する事を切に願いつつ、これからも安心・安全な事業運営を心がけていきたいと考えております。

所長 脇田 幸治

今月のトピックス

KYT 訓練を実施しました。

今月1月13日(木)にKYT訓練を実施しました。KYTとは危険(Kiken)、予知(Yochi)、トレーニング(Training)の頭文字をとって危険予知訓練のことです。

中央労働災害防止協会によると危険予知訓練は、職場や作業の状況のなかにひそむ危険要因とそれが引き起こす現象を、職場や作業の状況を描いたイラストシートを使って、また、現場で実際に作業をさせたり、作業してみせたりしながら、小集団で話し合い、考え合い、分かり合って、危険のポイントや重点実施項目を指差唱和・指差呼称で確認して、行動する前に解決する訓練のことです。

今回の訓練では当該訓練がより実践的なものとなるよう、職員が普段の配置とは異なるフロアを観察し、危険個所の洗い出しを行いました。職員個々の気づきから改善点を見出し、更なるリスクマネジメントに努めていきます。



新年会を実施しました。

今月1月14日（金）に新年会を実施しました。昨年度に続き、コロナ禍において例年通りの開催ができず、事業所内で利用者と職員のみの実施となりました。

会の当日は、午前中にミニチュア凧の制作を行い、午後からは今年の干支である寅の書初めと紙芝居ボランティアによる紙芝居活動を楽しみました。昼食は恒例の豪華なお弁当を頂きました。



編集後記

皆様、あけましておめでとうございます。

今月号では新年会の様子を掲載しております。当初の予定ではご家族の皆様にも当日ご来場頂くことになっておりましたが、新型コロナウイルス感染状況を鑑み規模を縮小しての実施となりました。コロナ禍で今なお制限が多くございますが、施設広報誌『けやき』や法人ホームページ等、様々な媒体を活用しながら、これからも皆様に広く周知し、楽しんで頂けるように工夫して参りますので、何卒宜しくお願い致します。

主任・サービス管理責任者 片山 翼

社会福祉法人 宝塚さざんか福祉会 宝塚けやきの里

〒665-0825 兵庫県 宝塚市 安倉西4丁目1番1号 TEL:0797-81-9161 FAX:0797-81-9162

e-Mail: keyakinosato@sazankafukushi.com HP: <http://www.sazankafukushi.org/>

